

# 「道徳教育論」の実践的課題 ～三年間のまとめと検討～

池田裕子・平間信雄

---

## ●要約

稚内北星学園大学方式による『道徳教育論』は、ユニークな取り組みである。

学生が学校現場に出向き、学校現場の授業を参観し、その能力を開発・養成するところにねらいがある。学生による道徳授業の実施が保障され、自作の道徳教材（物語教材）を作成し、チームで道徳授業を実体験できるように教育計画がつけられている。

このことを可能にしたのは、学生の学ぶ意欲、隣接中学校の全面的協力、そして担当者のチーム指導体制にある。

本稿は三年間に亘って積み上げられた道徳教育論の教育計画とその展開をまとめたものである。

## ●キーワード

自作の道徳教材

道徳授業学習指導案

学生による道徳授業

学校現場との連携

道徳教育論のチーム指導体制